

# 理事、こんなパブリックエンゲージメントどうでしょう



● 難波 美帆、高木 由紀、小俣 友輝 (北海道大学創成研究機構 URAステーション)



## 北海道大学 が国際社会の中で目指す姿 「世界の課題解決に貢献する北海道大学」

研究力の観点で10年間で目指す姿	強化する3つの柱
イノベーション・社会実装で先進する大学	次世代型産学連携の推進 (組織対組織型連携の展開)
世界の頭脳が行き交う大学	研究人材の多様化の推進 (若手、女性、外国人等の人事制度改革)
優れた研究ガバナンスを誇るモデル大学	組織連携による国際共同研究の拡大 (海外研究ユニット誘致)

\* 北海道大学 研究力強化実現構想より

### 姿は見えなくちゃね！

#### 従来の大学広報

メディアへの情報発信

Webサイトを使った情報発信

オープンキャンパス・実験教室

公開講座・一般向けシンポジウム

広報誌の発行



#### パブリック・リレーションからパブリック・エンゲージメントへ

世界最大のPR会社エデルマンは、「パブリック・リレーション(PR)からパブリック・エンゲージメントへ」という考えを提唱。「行動」と「対話」により、信頼を得、目的を共有し、より良い関係を構築するのが「パブリック・エンゲージメント」です。大学が、地域を中心とする市民社会や産業界から信頼を得、目的を共有し、よりよい関係を築くために、一方的な広報から、パブリックリレーションを超えて、さらにパブリック・エンゲージメントへ。

#### イギリスの大学における取組み

難波、高木は2014年7月にイギリスの大学・研究機関を訪問し、イギリスの大学におけるパブリッシュ・エンゲージメントの考え方やURAの関わりを取材した。学生の獲得、優秀な研究者の獲得、研究資金の獲得などにおいてグローバルな大学間の競争が熾烈になるに連れ、国際的なレピュテーションを高めるために、イギリスの大学では、パブリック・エンゲージメントに力を入れている。一方向的な広報活動ではなく。

お客様(ステイクホルダー)は誰なんだい？  
君の大学の強みは何だい？  
今一番ホットな研究(者)は？  
解決すべき「世界の課題」って何なんだい？  
「目指す姿」はステイクホルダーと一緒に作ったのかい？



世界最大のPR会社エデルマンのCEO、リチャード・エデルマン氏

#### World 100 Reputation Network

It is designed for those senior staff in world-class universities responsible for managing reputation through communications and relationships with international stakeholders.

#### NCCPE :National Co-ordinating Center for Public Engagement

Their vision is of a higher education sector making a vital, strategic and valued contribution to 21st-century society through its public engagement activity. Their mission is to support universities to increase the quality and impact of their public engagement activity.

#### 理事、こんなパブリック・エンゲージメント どうでしょう？

- 全国に先駆け高齢者人口率が40%を超えている道内の縮小地域において、それぞれの「強み」、「価値」、「課題」を導出し、各自治体が持続するためのアクションプランを考えるイノベーション対話を実施。
- 毎年1カ国ずつ、20名～30名のアジア各国の高校生を招き、北大に1週間滞在して研究してもらう。
- 院生や研究者がそれぞれの解決すべき課題を発表し、学外からの聴衆に「価値ある研究」に投票してもらい、高得票者の研究は大学が支援する。



#### 北海道池田町の事例

2013年3月に十勝地方にあり酪農やワインの生産で有名な池田町(人口約3000人)でイノベーション対話を実施。14歳から94歳まで約50人が食と健康の課題と未来について議論した。